

第36回三多摩オープンバドミントンダブルス選手権大会注意事項

全員9時までには受付を済ませて下さい。

競技上・審判上の注意

☆ 競技上の注意 ☆

1. 平成29年度4月1日現在の公益財団法人日本バドミントン協会競技規則及び大会運営規程並びに公認審判員規程に基づいて競技を運営する。
2. マッチ(試合)の各ゲーム中の先行するサイドのスコアが11点に達した場合の60秒を超えないインターバル及び、1ゲーム終了時の120秒を超えないインターバル、あるいは1ゲームオールでの120秒を超えないインターバルを認める。
3. マッチ(試合)はタイムテーブルの3列目までは原則としてそのコート毎に行い、以後については、試合番号順に順送りで行うが、試合の進行状況により、試合順序やコートの変更をすることがある。
4. トスの後、試合を開始する前に、初戦のみ対戦に限り2分以内の練習を認める。
5. 試合のコールから5分以上経過してコートに入らない場合は、「棄権」とすることがある。
6. 試合が連続する場合、原則として10分程度を空き時間とする。
7. シャトルは公益財団法人日本バドミントン協会検定合格品を使用し、銘柄の変更には応じられない。
8. コーチ席は各コート毎に2名分設ける。コーチはマッチ(試合)にふさわしい服装でのぞむこと。特に長ズボンまたはスカートとすること。

☆ 審判上の注意 ☆

1. 平成29年度4月1日現在の公益財団法人日本バドミントン協会競技規則及び大会運営規程並びに公認審判員規程に則り競技を運営する。
2. マッチ(試合)は特に定めがなければ2ゲーム先取の3ゲームのラリーポイント制で行う。
3. ゲームで21点先取したサイドがそのゲームの勝者となり、スコアが20点オールになった場合には、その後2点リードしたサイドがそのゲームでの勝者となる。
4. スコアが29点オールになった場合には30点目を得点したサイドがそのゲームでの勝者となる。
5. マッチ(試合)の各ゲーム中の先行するサイドのスコアが11点に達した場合の60秒を超えないインターバル及び、1ゲーム終了時の120秒を超えないインターバル、あるいは1ゲームオールでの120秒を超えないインターバルを認める。
6. 審判員は、各コートの第1試合目は本部により指名するが、以後は敗者主審、勝者線審とする。ただし、試合順序により、次の試合の審判ができない場合は、他の大会参加者を指名することがある。なお、線審1名は得点係を行う。
7. プレーヤーはインターバルを除き、マッチ(試合)中、主審の許可なしにコートを離れてはならない。しかし、ラリーが続いている間に、コートサイドのラケットと交換することはかまわない。ゲーム中、もし、プレーが中断しない範囲であれば、プレーヤーは主審の判断で、すばやいたオルの使用や給水が許可されることがある。
8. アドバイスは、インターバル時のみとし、コートに入るのは2名までとする。
9. プレーヤーは、どんなことがあっても、サービングサイドもレシービングサイドもサービスを不当に遅らせたり、体力や息切れを回復できるように、または、アドバイスを受けるためにプレーを遅らせてはならない。また、コート内を不必要に歩き回ったりすることは許されない。
10. 試合時に色付き着衣を使用する場合は競技の品位を保つために公益財団法人日本バドミントン協会の審査合格品を限度とする。ただし、三多摩バドミントン協会50周年記念Tシャツの着用は認める。
11. マッチ(試合)中のシャトル交換は、主審が必要かどうかを決する。
12. 競技規則の第16条第4項(1)、第5項(2)、第6項のいかなる違反に対しても、主審は、次の処置をとる。(1)違反したサイドに警告をする。(2)一度警告を受けた後、再び違反した場合は、そのサイドをフォルトにする。一つのサイドによる二度目のフォルトは執拗な違反と見なされる。(3)目に余る 不品行な振舞いをしたり、執拗な違反、あるいはインターバルを超えてのプレーの中断などの場合には、その違反したサイドをフォルトとする〔第16条第7項〕。
13. 審判員の判定に対して疑問がある場合は当該プレーヤーに限り質問することが認められる。ただし抗議あるいは異議であってはならない。

体育館使用上の注意

1. 本大会で、使用が認められた施設以外には立ち入らないこと。
2. 外履き、室内履き(体育館履き)の区別を必ず行うこと。
3. お帰りの際、忘れ物のないようにまたゴミなどは必ず持ち帰ること。
4. 身の回り品の管理には各自十分注意すること。万一事故があった場合、責任は負えない。

第36回三多摩オープンダブルス選手権大会

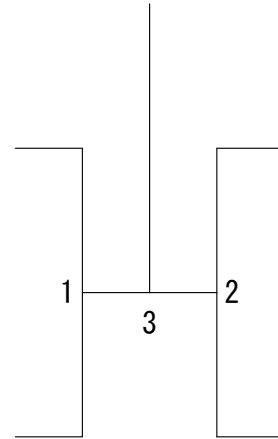
平成30年2月11日 日野市民の森ふれあいホール

男子1部	赤菊	堀地	久池	保内	西大	脇島	宮瀬	沼	勝敗	順位
赤堀 豊 (府中市) 菊地 功太郎 (八王子市)			5		3		1			
久保 憲一 (コニカミノルタ) 池内 英二 (立川市)	5				2		4			
西脇 悠斗 (秀友会) 大島 惇也	3	2					6			
宮 佑輔 (秀友会) 瀬沼 貴之	1	4	6							

男子2部 Aブロック	土沼	井田	西三	田村	高小	浜山	勝敗	順位
土井 彬史 (府中市) 沼田 康平			3		1			
西田 秀人 (秀友会) 三村 理人	3				2			
高浜 健一 (日野台高) 小山 建斗	1	2						

男子2部 Bブロック	菅河	生内	窪井	田上	高林	橋白	川羽	沢	勝敗	順位
菅生 昌也 (府中市) 河内 稜			5		3		1			
窪田 惇志 (秀友会) 井上 秀満	5				2		4			
高橋 直也 (日野台高) 林 健士	3	2					6			
白川 凌 (東久留米総合高) 羽沢 弥雄	1	4	6							

男子2部 決勝トーナメント



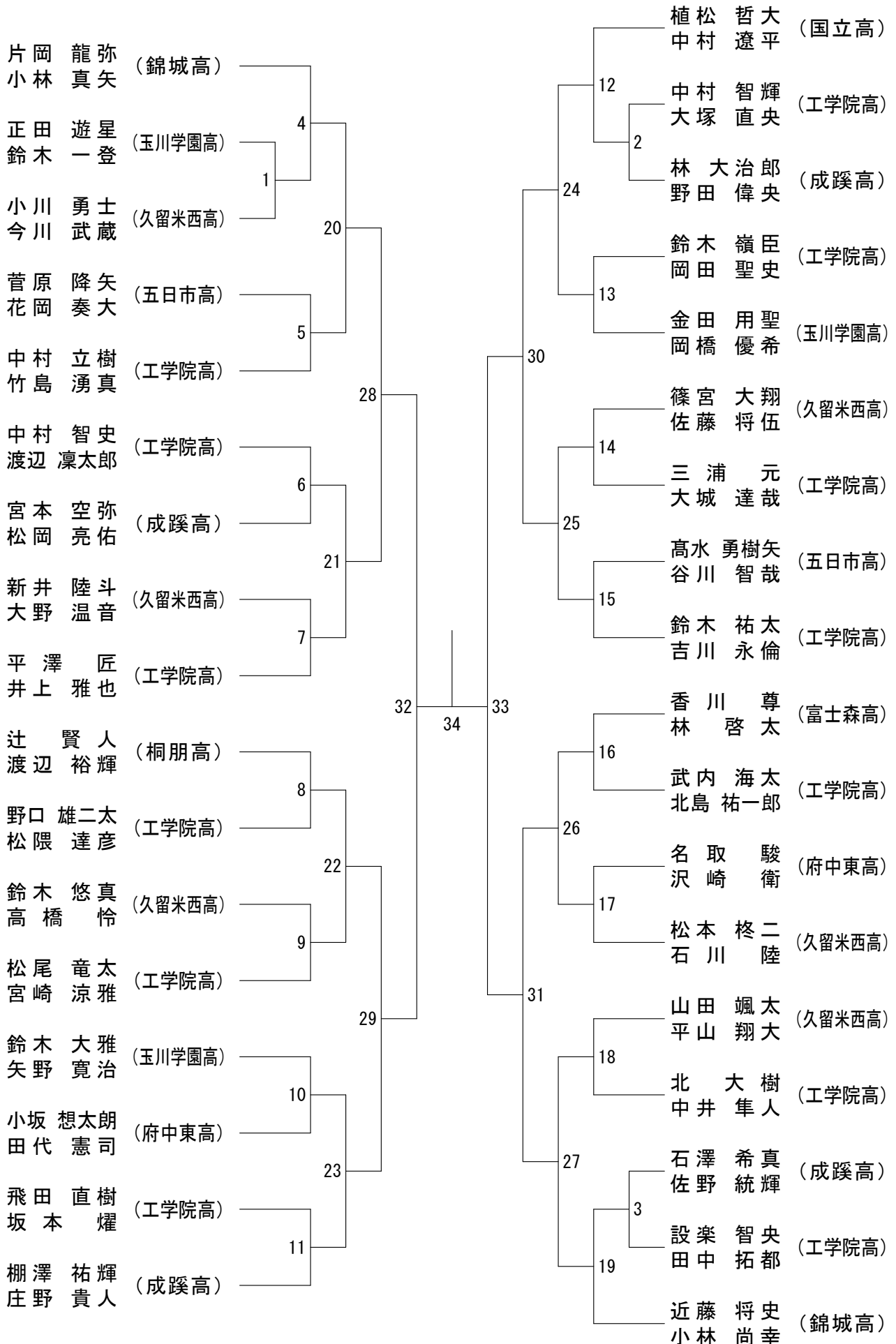
男子4部	石後	田藤	西佐	沢藤	霜小	村泉	三浅	井沼	勝敗	順位
石田 満 (八王子市) 後藤 隆史			5		3		1			
西沢 慎 (国分寺市) 佐藤 創一	5				2		4			
霜村 敏夫 (八王子市) 小泉 俊一 (コニカミノルタ)	3	2					6			
三井 直樹 (レインボークラブ) 浅沼 義人	1	4	6							

男子6部	有石	賀田	藤内	野田	安阿	藤部	勝敗	順位
有賀 一秀 (BLC) 石田 睦夫 (新宿区)			3		1			
藤野 源智 (八王子市) 内田 日出雄	3				2			
安藤 功 (八王子市) 阿部 正行 (小金井市)	1	2						

第36回三多摩オープンダブルス選手権大会

平成30年2月11日 日野市民の森ふれあいホール

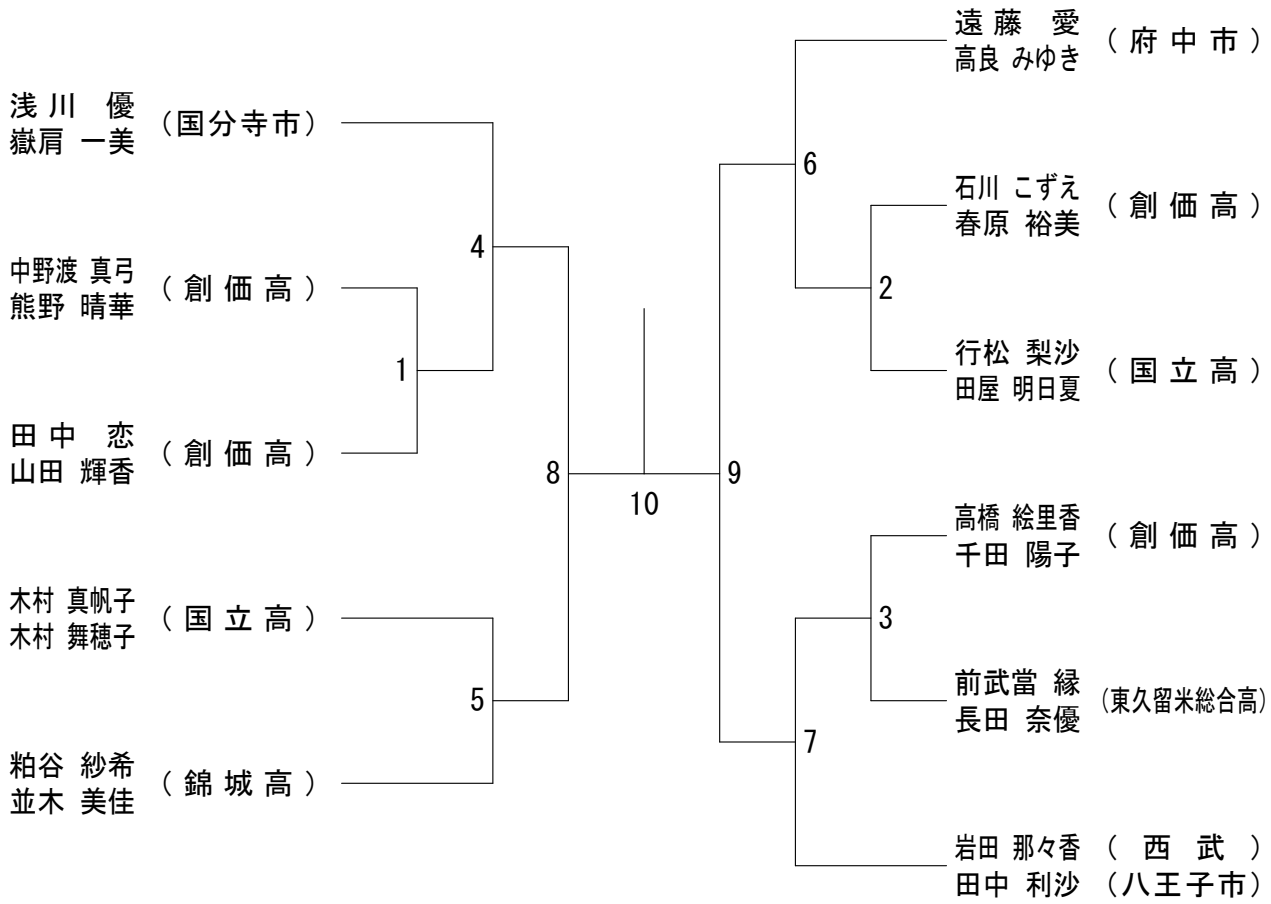
男子3部



第36回三多摩オープンダブルス選手権大会

平成30年2月11日 日野市民の森ふれあいホール

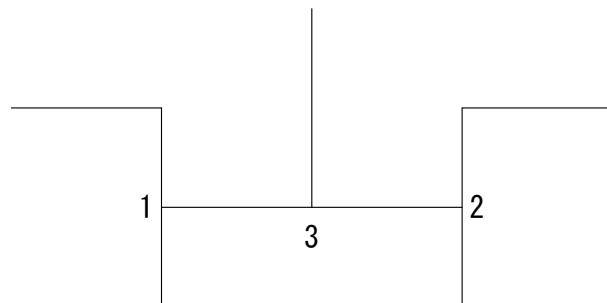
女子2部



女子4部 Aブロック	倉 篠	重 原	瀬 山	尾 本	田 澤	村 田	勝 敗	順 位
倉重 友美 (国分寺市) 篠原 尚子 (立川市)			3		1			
瀬尾 有紀 (三鷹市) 山本 史子 (三鷹ロビンス)	3				2			
田村 留美 (八王子市) 澤田 千賀子	1	2						

女子4部 Bブロック	石 河	井 辺	田 榆	中 井	須 富	江 澤	勝 敗	順 位
石井 裕子 (入間市) 河辺 幸恵 (羽村市)			3		1			
田中 亜希子 (日野市) 楡井 恵美 (日野市)	3				2			
須江 律子 (八王子市) 富澤 知恵子	1	2						

女子4部 決勝トーナメント



第36回三多摩オープンダブルス選手権大会

平成30年2月11日 日野市民の森ふれあいホール

女子3部

